## **育てを考えるつどい」を開催**



ましたのでその一部をご紹介します。 をアンケート形式で記入してもらい 声を上げながら楽しんで見ました。 なりました。大人も子どももみんな か見られ、にぎやかなコンサートと 父さんやおばあちゃんの参加も何人 子で触れ合うことができました。お びや歌遊びを通して子ども同士や親 せて約180名の参加でした。手遊 チマン)を迎え、大人と子ども合わ した。今年は小町正さん(通称オマ ンサート)」を1月20日出に開催しま てを考えるつどい(親子ふれあいコ コンサートの後、来場者の方に感想

市報11月号で紹介しました、「子育

どもも大人も触れ合うことで子ども のふれあいがもてる機会を作ること う意見が多かったようです。働く親 が持てたことがとてもよかったとい れていますが、今回のコンサートの 実態もあるようです。こういったア 向き合う時間が持てていないという が増えたことで、ゆっくり子どもと ような場では楽しい雰囲気の中で子 でその時間を作ることが一番求めら が必要であると考えています。家庭 ンケートを通して、少しでも親子間 たけでなく親も楽しめるようです。 全体的には子どもとふれあう機会

▲講習会のようす

- 子どもと触れ合うことができてよ 日ごろ何かと忙しくて子どもと接 する機会が少ないので今日はいい 日を過ごすことができた。
- 考えました。 子どもたちとおなじ気持ちで過ご すことの大切さがわかった。 子どもと一緒に遊ぶことを改めて

えらく子どもがべたべたとひっつ

迎え、市内の保育所、

幼稚園の先

前日の1月19日箘には同じ講師を

生、子育てボランティアの方を対象

いてきた。日ごろの愛情不足を解

消できた!?

- 遊べばいいか参考になった。 親子のふれあいができたし、
- とても楽しかった。子どもは家に ないのでよかった。 楽しかった。いつもは父親と遊べ も大事なんだと実感した。 でいるが向き合って一緒に遊ぶの いると私がいなくても勝手に遊ん など

どもの悲しい事件が多い中で、小さ て子どもと接することの大切さ、楽 会」と題した研修会も行われました。 て感じた研修会となりました。 いころからの大人と子どもとのふれ て楽しむことができました。今、子 遊びなどを、照れながらも大笑いし ていただきました。大人同士での手 これも手遊び、ふれあい遊びを通し あいの大切さを先生たちもあらため に「明日の保育からすぐ役立つ講習 さを実際に体験しながらお話をし

を参考にして、子育て支援を進めて いきたいと思います。 います。これからも皆さんのご意見 方両方の支援が必要であると考えて てをしている方、それを支えていく これらの会を通して、地域で子育